

令和5年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■調査概要

助成団体	岩手県盛岡市
事業細目名	大型スポーツ用品の設置
事業名	盛岡体育館バスケットゴール設置事業
助成金額	6,000,000 円

■調査内容

令和4年度地方公共団体スポーツ活動助成を受け、盛岡体育館バスケットゴール設置事業を実施した岩手県盛岡市の調査を実施しました。

バスケットゴールを設置した盛岡体育館は、岩手県内初の公立体育館として昭和32年に開館しており、盛岡駅からのアクセスも良いことから、市の中心的な体育館として位置づけられています。また、バスケットボールをはじめ、バレーボール、バドミントンなどで利用することができます。年間を通じて多くの地域住民に利用されています。

今回、バスケットボールの競技団体からの要望もあり、スポーツ振興くじ助成金を活用してバスケットゴールを設置しましたが、以前利用していたバスケットゴールは設置から25年が経過しており、規格も古く公式戦で使用できない状態でした。そのため、設置後には利用者から「公式戦が開催できるようになって嬉しい」と好評をいただいています。また、バスケットゴールを利用する際には、施設の指定管理者から利用者に対して、適切な設置方法を含めた使い方の周知を徹底するなど、安全管理にも努めています。

盛岡体育館がスポーツ活動の拠点として、これからも地域スポーツの振興に大きく貢献していくことを期待します。

（令和5年10月6日往訪）

（写真）盛岡体育館のバスケットゴール

